

まちがど

写真で魅せます

いんがの夏まつり



7月28日(土) 水口夏まつり
まつりのフィナーレは1500発の花火が夜空を美しく染めた

今年も、7月から8月にかけて各地域で夏まつりが開催されました。それぞれに特色あるところの祭り、どの会場も大勢の人でにぎわっていました。皆さんが参加して熱く楽しむ祭り、過ぎゆく夏をしっかりと惜しむ祭り、この夏、あなたはどんな楽しみ方をしましたか？



8月5日(日) 忍者の里夏まつり大会
今年初めての手裏剣投げ大会には130人が参加、的をねらって真剣勝負を繰り広げた



7月28日(土) しがらき火まつり
駅前通りから愛宕神社までの松明行列でまちは幻想的に



8月4日(土) 第9回ござれGO-SHU!
過去最多の29チーム約730人が華麗な舞を披露



▲平和への祈りを込め流される灯ろう

8月16日(木) 旭川夏まつり
旭川の川面に淡く姿を映す数々の灯ろうは人々の心を癒す



▶追悼の辞を述べる中嶋市長

地域の行事は地域のパワーで

～岩上文化体育振興会設立～
水口町岩上地区（7地区1自治会）でこのほど岩上文化体育振興会が設立され、7月6日(金)には、岩上公民館で設立総会が開催されました。

岩上地区では、長年公民館が中心になり地区運動会、文化祭等を開催してきましたが、昨今の市や地域を取り巻く状況、環境の変化のなかで、今後どうするべきかを区長会、公民館、岩上体育振興会がトライアングルとなり検討。地域文化の向上をも含めた、地域間の交流により元気な地域づくり、人づくりを目標に岩上体育振興会の発展的解散を行い、新しく「岩上地区民の」「岩上地区民のための」岩上文化体育振興会が誕生しました。

地域住民の力、知恵、企画等を持ち寄り住民のための事業を計画されます。



▶設立総会には中嶋市長も出席



▶忍者と手裏剣投げを楽しむ子どもたち

甲賀忍者と楽しいひととき

信楽高原鉄道忍者列車

信楽高原鉄道で7月から8月にかけて「忍者列車」が運行され、夏休みの子どもたちでにぎわいました。
忍者や手裏剣の飾りで装飾された列車に、信楽高校ボクシング部の生徒ら中高校生が「甲賀忍者」に扮して乗車。子どもたちは、忍者からプレゼントをもらったり、折り紙で作った手裏剣と一緒に投げたりして楽しいひとときを過ごしました。



絵本作家 市居みかさん(信楽町在住)

絵本の中の不思議な世界を子どもたちに

であいこうか

DEAI 6 KOKA
地域で活躍されている元気な方を紹介するコーナーです。

小さいころから、チラシの裏に絵を描いて豆絵本を作るなど、文章や絵が好きだったという市居さん。大学卒業後、一度は電器メーカーのデザイナー部に勤めるものの、「やっぱり絵を描きたい」と退社、本の表紙や挿絵を描くなどして自然と今の仕事へ。
グループ展をきっかけに誕生したデビュー作「ヘリオさんとふし

ぎななべ」は、温かみのある絵に幻想的なストーリーで読み始めるとすぐに絵本の世界に引き込まれます。「一枚の紙なのに、絵を描くとその絵の世界に入りそうになる」という市居さんは、ご自身の子どものころにあこがれていた絵本の中の世界や、こういうのを讀みたかったというものを作品にさ

れています。
やりたい仕事に巡り合わせた市居さんですが、「絵本をどう展開していくか構成を考えるのは大変。子どもたちが喜んでくれて、何度も読んでもらえるのはどんなものだろうと考えます。」と1冊の絵本を作り上げるのは大変な作業のようです。
7年前に京都から信楽へ引越し、現在は絵本や詩集の挿絵の仕事の他に、個展や絵本づくりのワークショップを開催するなど活躍中です。今後の作品づくりについて、「楽しい絵本だけでなく、さ

みしい、せつないお話も書いてみたい。」という市居さん。10月28日(日)には、陶芸の森で開催のキッズフェスタでスライドによる絵本の読み聞かせをされます。皆さんも一度、市居さんの作り出す不思議な世界をのぞいてみませんか。



▶市居さんの絵本の数々、10月には新作「イモムシかいぎ」も出版予定

お詫びと訂正



▶第16回鈴鹿馬子唄全国大会少年・少女の部準優勝の大家稚七さん

本紙8月15日号9ページで掲載しました「第16回鈴鹿馬子唄全国大会」の記事で、準優勝の大家さんを紹介させていただいた写真に誤りがありましたのでお詫びし、訂正します。